

### 本市の産業基盤の整備について

保科善一郎



〔質問〕平成29年3月

27日発表の宮城県市町村  
経済計算によると、  
平成26年度の白石市の  
市内総生産額は、1千  
63億円で県内16位と  
なっている。これは平  
成16年度と比べ、79億  
円減少している。特に  
製造業が83億円減少し  
ているのが目立つ。

人口、就業者数の減  
少が進む中、本市の経  
済産業が低迷している  
要因をどのように分析  
しているのか伺う。

〔答弁〕【市長】ハロー  
ワーク白石の有効求人  
倍率を見ると一般正規  
雇用で1.07倍と、職種  
を選ばなければ働く場  
の確保は整っている  
と認識している。

また、市内総生産の  
動向だけで一喜一憂す  
るのは危険であり、世  
界経済情勢の変化にも  
目を向ける必要がある。

東日本大震災から6  
年が経過し、震災前と  
同程度の水準に回復し  
てきているので、正規  
雇用の環境づくりが今  
後も重要であると考え  
る。

〔質問〕市長は、施政  
方針及び2月定例議  
会の一般質問でトップ  
セールスを行うと表明  
されている。そこで平  
成29年度の企業誘致活  
動について伺う。

〔答弁〕【市長】平成29  
年度の企業誘致活動は、  
まだ2か月半であり、  
目立ったものはない。  
活動については、私  
みずからトップセー  
ルスマンとしてPRを

していくことや企業立  
地セミナーの積極的参  
加、本社訪問の他、市  
内立地企業の定期的な  
訪問により情報の共有  
化を図っていくことを  
考えている。

〔質問〕本市は今般、  
スマートインターチェ  
ンジの設置推進に動き  
始めた。

具体的には設置に伴  
うランドデザインを  
描いて、基幹産業とし  
て高付加価値型の製造  
業の集積を図ること、  
地域資源を活用した交  
流人口の拡大を通し、  
企業が活動しやすい環  
境、基盤の整備を図る  
ことが肝要と思うが、  
市長の所見を伺う。

〔答弁〕【市長】スマー  
トインターチェンジの  
設置に伴うランドデザ  
インは非常に必要な  
ものと考えている。

周辺のインフラ整備  
においては、商業エリ  
ア、工業エリア、住居  
エリアなどのバランス  
を考慮して、地域の誇  
れる資源を活用してい  
きたいと考えている。

### 障害者差別解消法への取り組みについて

沼倉啓介



〔質問〕平成18年12月

に障害者権利条約が国  
連でつくられ、これを  
批准することを加速す  
るためには、差別禁止  
の法律が必要であると  
して、国会で障害者差  
別解消法が成立し、平  
成28年に施行された。

これらは、障がい  
理由に差別的取り扱い  
や権利侵害をしてはい  
けないこと、社会的障  
壁を取り除くための合  
理的な配慮をすること  
などを定めている。

障がいを持っても安  
心して暮らせるまちな  
の実現を目指している  
この解消法に、本市では  
どのような指針で向き  
合おうとしているのか。  
〔答弁〕【市長】本市に  
おいては、法や基本方

針の趣旨にのっとり、  
本年2月に職員対応  
要領及び対応要領に係  
る留意事項を制定し、  
職員に徹底をしている  
ところである。

〔質問〕障がいの苦し  
さをよくお分かりにな  
る首長だからお聞きす  
るが、本市が行政の責  
務の遂行のため、障が  
いをお持ちの方たちに  
対し、どのような具体  
的な取り組みをしてい  
けば、ランドデザイ  
ンの整った障がい者に  
とって暮らしやすいま  
ちになると思われるか。

〔答弁〕【市長】第2期  
白石市障害者計画及び  
第4期白石市障害福祉  
計画が最終年度を迎え  
ることから、次期計画  
の策定にあたっては、  
障がいをお持ちの方、  
サービスに関わってい  
る方の声をお聞きし、

新しい計画をつくって  
いくことが一番重要だ  
ろうと考えている。  
行政として、その計  
画に沿って施策を展開  
していくことは当然で  
あり、障がいをお持ち  
の方が困っていた時に  
自然に手を差し伸べる  
ことができるような社  
会の形成が必要である。  
そんな温かい白石市  
になれるように、行政  
としてやることを全  
力で進めていきたいと  
考えている。

〔質問〕本市の聴覚平  
衡機能障がい者17人の  
声を代弁しお尋ねする。  
本市で実施している  
インターネット中継の  
ときに手話通訳を導入  
していただけはないか。

〔答弁〕【市長】議員の  
お気持ちは痛いほど理  
解をしているつもりで  
あるが、やはり、議会  
改革推進会議の中で議  
論いただいて、その結  
果を再度、報告いただ  
ければと考えている。